



会長 林 裕悟

山桜会会員の皆さまへ

初夏の候、皆さまにはお健やかに過ごしのことと存じます。山桜会は来年、創立110周年という大きな節目を迎えます。山桜会は、卒業生の旧交を温め、親睦を深めるとともに、母校と在校生の発展に寄与することを目的として、長きにわたりさまざまな活動を積み重ねてまいりました。これもひとえに、卒業生お一人おひとりの温かいご支援と絆の賜物です。

2026年6月28日（日）には、ホテルニューオータニ大阪「鳳凰

の間」において、110周年記念式典を開催する

ほか、今年度中にもさまざまなプレ企画を予定しております。詳細は、会報の該当ページをご覧ください。記念式典では、会員の皆さまにお喜びいただけるよう、参加費を低額に抑えつつ、多彩なイベントを企画しております。

110周年記念事業を通じて、世代を超えたつながりをより一層深め、未来へと続く山桜の花を、ともに咲かせてまいりましょう。

今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



理事長 田口 順一

在校生・卒業生の大きな成長に感動

山桜会会員の皆様には、日頃より本学院に温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

この3月には学院各校にて卒業式が挙行され、その中で私は小学校の卒業式に参列いたしました。毎年のことではありますが、伝統のある式の内容や、一人ひとりが卒業証書を受け取る姿を拝見し、しっかりと成長された様子に心を打たれました。保護者の皆様も、6年間の思い出が胸に去来し、思わず涙された方も多かったのではないのでしょうか。

3月末には、大手前中・高等学校吹奏楽部のスプリングコンサートが、東大阪市文化創造館で開催され

ました。大阪府吹奏楽コンクール5大会連続府大会出場、大阪府アンサンブルコンテスト5大会連続金賞受賞など、多数受賞された実力をいかに発揮した素晴らしい演奏でした。卒業生も加わり約100名の演奏は、多くの楽器が響き合い、まさに圧巻のひとつとてきでした。クラブの先輩たちが卒業してからも音楽を愛し続けてくれていることにも大変嬉しく思います。

また、昨年12月には、高等学校アメリカンフットボール部の全国優勝という快挙を目の当たりにし、在校中の生徒の成長の早さに驚かされております。それは、各校の教職員はじめ関係者の皆様の日頃の努力の結果ですが、生徒が一生の中での大切な期間に追手門学院で大事なことを学んでいるのだと改めて認識いたしました。

今後も「独立自強・社会有為」を目指して一人ひとりのさらなる成長を期待しております。皆様方には引き続き在校生への応援をどうぞよろしくお願いいたします。

